

充電 インパクトレンチ

品番 EZ7541LZ2S・EZ7541X

取扱説明書



《プロ用》

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ

(おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	EZ7541 (LZ2S・X)
販売店名				☎ ()	—

もくじ

安全上のご注意	2～5
各部のなまえ	6～7
付属品・別売品	7

充電する	8～9
準備～作業	10～11
作業終了	12
電池切れお知らせランプ	12
LEDライトの使いかた	13
締付力の微調整をしやすいする 〈打撃力切替機能〉	13
引掛フックの使いかた	14
別売品の取り付けかた	14

お手入れ・保管	15
---------------	----

電池パックについて	16
締付トルクについて	17
能力	18
仕様	19
ご愛用者登録について	19

故障かな?と思ったとき	20～23
保証とアフターサービス	裏表紙

ご使用前に

使いかた

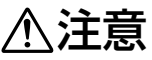
お手入れ・保管

お知らせ

点検方法

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は次のように区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- **危険** 人が死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される内容。
- **警告** 人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容。
- **注意** 人が傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 危険
1. 当社充電工具専用の指定の充電式電池/パック以外を使わないでください。 改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しないでください。
2. 電池パックは、火への投入、加熱をしないでください。
3. 電池パックに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
4. 電池パックの端子部を金属などで接触させないでください。
5. 電池パックを釘などの金属と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
6. 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしないでください。
7. 劣化した電池パックは使用しないでください。 ●発熱・発火・破裂のおそれがあります。
8. 電池パックは専用充電器以外では充電しないでください。 ●電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
9. 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付けてください。 ●取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

 警告	
1. 正しく充電してください。 ●この充電器は定格表示してある電源で使用してください。 直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。 ●温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。 ●電池パックは、換気の良い場所で充電してください。 電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。 ●使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	3. 感電に注意してください。 ●ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
2. 電池パックの端子間を短絡させないでください。 ●電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。	4. 作業場の周囲状況も考慮してください。 ●充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。 ●作業場は十分に明るくしてください。 ●可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
	5. 保護めがねを使用してください。 ●作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

 警告	
6. 防音保護具を着用してください。 ●騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。	9. 不意な始動は避けてください。 ●スイッチに指を掛けて運ばないでください。 ●電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
7. 加工するものをしっかりと固定してください。 ●加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。 手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。	10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。 ●この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。 ●使用しない、または、修理する場合。 ●刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。 ●その他危険が予想される場合。	11. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。 12. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

 注意	
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。 ● ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。	4. 無理して使用しないでください。 ● 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。 ● モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。
2. 子供を近づけないでください。 ● 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。 ● 作業員以外、作業場へ近づけないでください。	5. 作業に合った充電工具を使用してください。 ● 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。 ● 指定された用途以外に使用しないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。 ● 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。 ● 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(金属の箱や夏の中車内など)に保管しないでください。	6. きちんとした服装で作業してください。 ● だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。 ● 屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。 ● 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

安全上のご注意

⚠ 注意

- | | |
|--|--|
| <p>7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">●安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。●付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。●充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。●延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。●握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。 | <p>13. 損傷した部品がないか点検してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。●可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。●電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。●破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。●スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。 |
| <p>8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。●コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。●コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。 | <p>14. 充電工具の修理は、専門店に依頼してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●サービスマン以外の人は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。●充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。●この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。●修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない人が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。 |
| <p>9. 無理な姿勢で作業をしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。 | <p>15. 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。 |
| <p>10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。 | <p>16. 引掛フック使用時は、先のとがった先端工具などを取り付けしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●けがの原因になります。 |
| <p>11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。 | <p>17. 引掛フック使用中は、体を激しく動かさないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">●本体落下による事故のおそれがあります。 |
| <p>12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">●充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。●常識を働かせてください。●疲れている場合は、使用しないでください。 | <p>18. 引掛フックは本体に止めネジでしっかり固定してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●守らないと本体落下による事故のおそれがあります。 |

充電インパクトレンチ 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電インパクトレンチとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

⚠ 警告

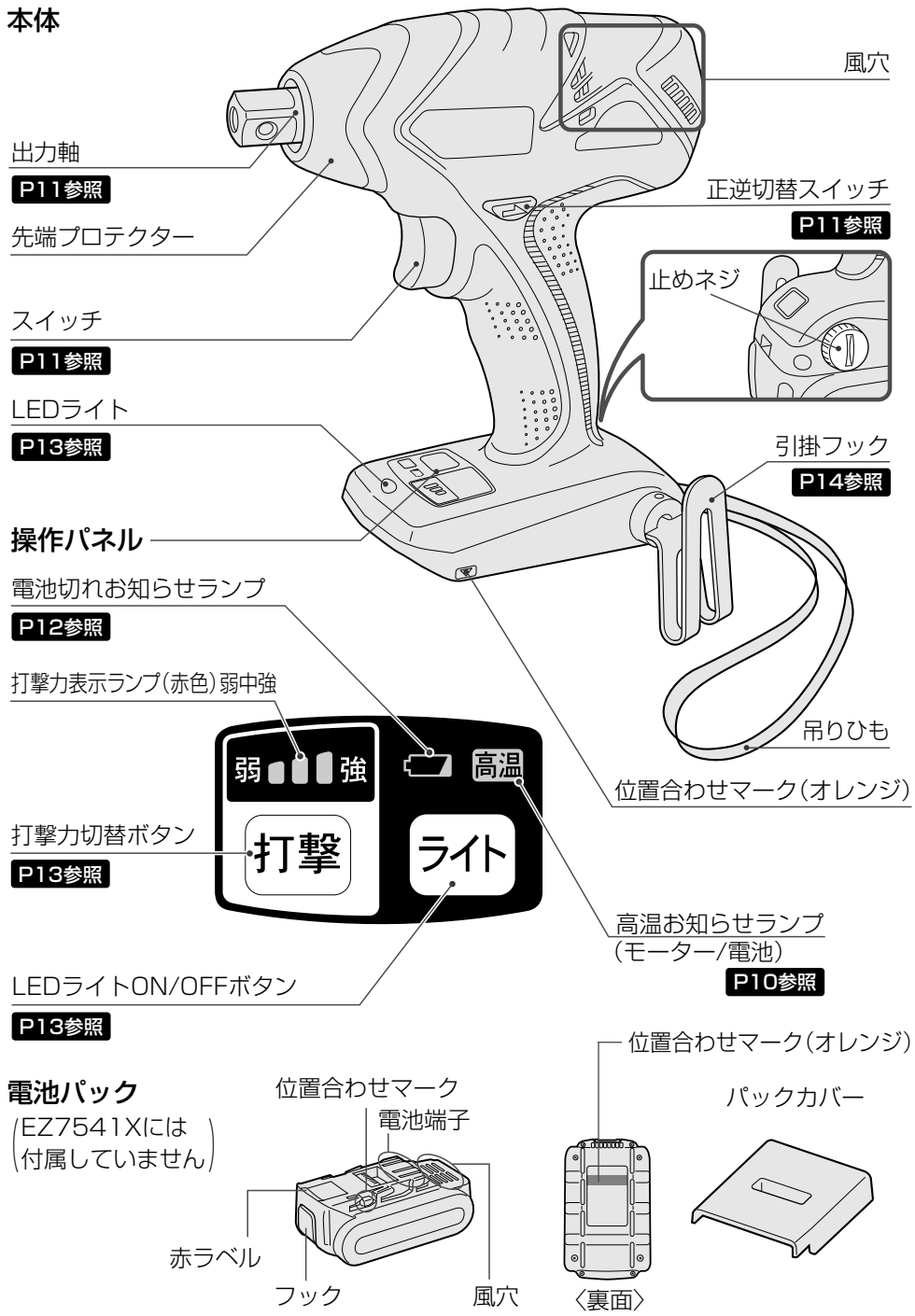
- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">●作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。 | <ul style="list-style-type: none">●使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または、体の一部を近づけないでください。けがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none">●使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none">●2バック以上の連続使用はしないでください。本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none">●本体落下防止のため、吊りひもに手を通してご使用ください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none">●密閉された狭い場所で使用しないでください。発煙、発火、破裂などのおそれがあります。 |
| | <ul style="list-style-type: none">●屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による火災や感電のおそれがあります。 |

⚠ 注意

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">●先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実でないとはずれたりし、けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none">●細径ドリルは折れやすいので注意してください。飛散して、けがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none">●使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none">●金属への穴あけには使用しないでください。高トルクのため金工ドリルの刃先が欠けて、けがのおそれがあります。 |
| <ul style="list-style-type: none">●作業直後の先端工具類(ビットなど)・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。やけどのおそれがあります。 | <ul style="list-style-type: none">●本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。熱風によるやけどのおそれがあります。 |

各部のなまえ

本体



付属品・別売品

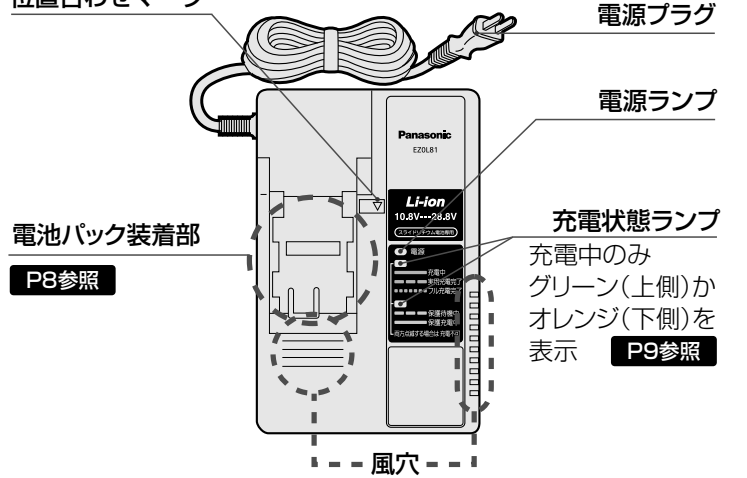
商品	付属品		別売品の有無
	EZ7541LZ2S	EZ7541X	
充電器	 EZOL81 ○	—	○ EZOL81 EZOL80
電池パック	 EZ9L41 ○ 2個入	—	○ EZ9L41
パックカバー	 ○ 2個入	—	— ※1 EZ9L80R2787
ケース (先端工具収納箱付)	 ○	—	○ EZ9633
両頭プラスビット #2 ㊦65mm	 —	—	○ EZ9BP221 2本組
ビットピース	 —	—	○ ※1 EZ574B7817
ソケットアンビル (ゴムリング・ピン付)	 —	—	○ EZ9HX130
ドリルチャック ㌀1.5~10mm チャックハンドル付 ※2 木工穴あけ専用	 —	—	○ EZ9780

※1 補修用部品としてお買い求めできます。

※2 深さアジャスター(EZ9770)は、本体には取付できません。

充電器 P8参照 (EZ7541Xには付属していません)

位置合わせマーク



充電する

スライド式リチウムイオン電池パックの充電ができます。

充電の前に

充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。

電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってから充電してください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。**裏表紙参照**

お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も電源ランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

※ この取扱説明書に記載の温度は目安です。実際には、条件により、多少のズレが生じる場合があります。

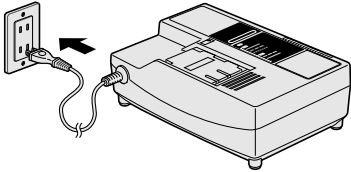
充電のしかた

- お買い上げ時はフル充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む

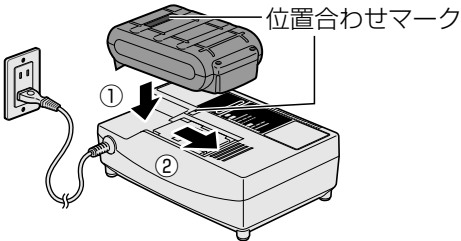
- 電源ランプが点灯します。

交流100V



2 電池パックを充電器に装着する

- ① 位置合わせマークを合わせて差し込む
- ② 底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電状態ランプが充電状態を表示します。**P9参照**

実用充電とフル充電について

実用充電:フル充電の約80%以上の充電が完了した状態。急速に充電します。

フル充電:実用充電完了の後も、充電を続けると電流を下げて電池の能力一杯までゆっくり充電します。

- 充電時間は **P19参照**

3 充電後は、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた **P7参照**

点灯 遅い点滅 速い点滅 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
点灯	消灯	充電中
遅い点滅	消灯	実用充電完了
速い点滅	消灯	フル充電完了
消灯	遅い点滅	保護待機中 ・電池パックの温度が高いとき(60℃以上)、または低いとき(-10℃以下) ▶ 電池パック保護のため、充電は行ないません。 ▶ 温度が高いとき：電池パックを冷却後、充電します。 ▶ 温度が低いとき：電池パックの温度が上がった後に、充電します。 (充電器が0～40℃の場所に設置されていることを確認してください)
消灯	点灯	保護充電中 ・電池パックの温度が低いとき(-10～0℃) ▶ 電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
速い点滅	速い点滅	充電不可 ・電池パックの故障 ▶ 別の電池パックに交換してください。

準備～作業

準備中のご注意

警告

- ビットや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体からはずしてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。
- 電池パックの取り付け時は赤ラベルが見えなくなるまでスライドさせてください。
使用中に電池パックが落下し事故のおそれがあります。

作業中のご注意

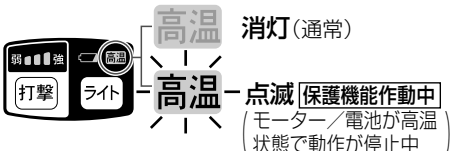
警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
けがのおそれがあります。
- 使用中はビットなどの回転部や切りくずに体または体の一部を近づけないでください。
不意に外れたり破損したりしたビットや切りくずが当たって、けがのおそれがあります。ビットなどの先端工具は定期的に交換してください。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してご使用ください。
また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体などの落下による事故のおそれがあります。

注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。
熱風によるやけどのおそれがあります。
- 金属の穴あけには使用しないでください。
ドリルの刃で、けがをするおそれがあります。
- 本体が熱くなったら作業を中断し、十分放熱させてからご使用ください。

- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。
- モーター/電池パックが高温になると保護機能が働き動作が停止します。操作パネル内の高温お知らせランプが点滅します。



・作業を中断し、約30分以上放熱させ、高温お知らせランプが消灯してから使用してください。また、保護機能がくり返した場合は、作業は行わないでください。

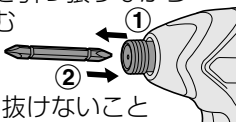
- 高圧線の近くなど、電磁波の多いところでは誤動作をおこす可能性があります。誤動作がおきた場合は、電池パックを取りはずして再度取り付けてください。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 ビットを取り付ける

- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む

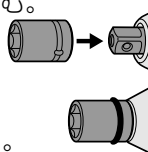


- 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

2 ソケット・ビットを取り付ける

■ソケット(またはソケットアンビル)の場合

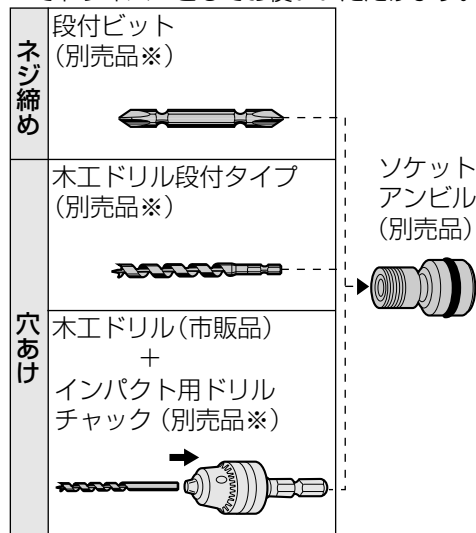
- ①ソケットのゴムリングとピンをはずす。
ゴムリング
ピン
- ②ソケットを本体に差し込む。
(互いの穴の位置を)
(合わせてください。)
- ③①と逆の手順でピンとゴムリングを取り付ける。



- ピンが抜けないように必ず、ゴムリングをはめてください。

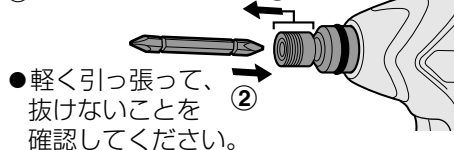
■ビットの場合

- 別売品ソケットアンビルを装着することでドライバーとしてお使いいただけます。



※別売品または市販品をお使いください。

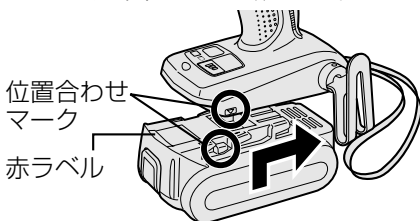
- ①ビットホルダーを引っ張りながら
- ②ビットを差し込む



- 軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。

3 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

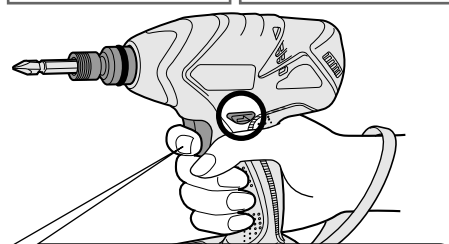
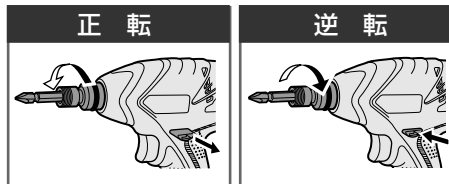
- 電池パックが本体に固定されるまで(赤ラベルが見えなくなるまで)スライドさせてください。



4 必要に応じて操作パネルで機能の設定をする

- 打撃力切替機能 P13参照
- LEDライト P13参照

5 正逆切替スイッチで正転/逆転を決めてスイッチを入れる



- スイッチを引き込むに従って回転数が上がる。(センター決めときは、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。

- 正逆切替スイッチの操作はモーターが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

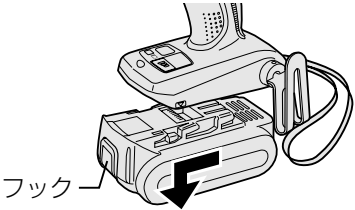
リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0℃～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

作業終了

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす

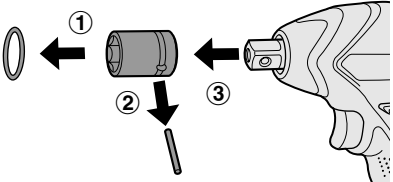


- 電池パックを本体から取はずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。

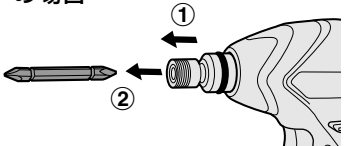


3 ソケット・ビットをはずす

■ソケット(またはソケットアンビル)の場合



■ビットの場合



電池切れお知らせランプ



- リチウムイオン電池は過放電状態になる(カラまで使う)と電池の寿命が大幅に劣化します。過放電防止のため、電池を保護する機能を搭載しております。
- 電池残量がなくなると保護機能が働き、ランプが点滅します。
 - ランプが点滅したときは、すぐに電池パックを充電してください。

LEDライトの使いかた

奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

注意

- LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。
- 十分な明るさを確保していないのでこのライトを使って暗い場所を移動しないでください。
事故のおそれがあります。
- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。
ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

ライトを押すたびにライトが点灯/消灯する



- ライト点灯中に、本体を何も操作しない状態が約5分経過すると、自動的に消灯します。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。

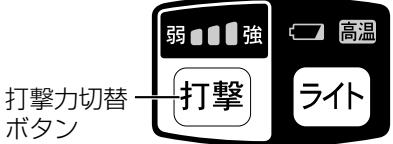
操作パネルについて

- 打撃力切替機能及びLEDのライトの設定は、スイッチを引いていない状態で行なってください。
電池パック取付直後やLEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に電源がOFFの状態になります。スイッチを引き込んで、一度動作させてください。

締付力の微調整をしやすい<打撃力切替機能>

●打撃力は3段階に切り替わります。
打撃力切替ボタンを押して設定する

- 押すたびに強・中・弱の順に切り替わります。
- メーカー出荷時は「強」に設定されています。

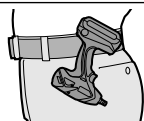


お勧め作業目安表	打撃力表示	最大打撃数	お勧め作業
	強 	約2800回/分	ボルト破損やネジ折れ・ネジ頭飛ばし・ビットはずれなどの心配がない作業で力が必要な作業。 (最大締付力で作業できます) ・M8以上のボルト締付 ・造作時の長いネジ締め…等
	中 	約2500回/分	ボルト破損やネジ折れ・ネジ頭飛ばしなどの心配があり、力を抑えて行なうことが必要な作業。 (締付力を抑制します) ・M6程度の比較的細い径のボルト締付 ・器具取付時の金工ネジ締め…等
	弱 	約2000回/分	ボルト破損やネジ折れ・ネジ頭飛ばし・ビットはずれ・締めすぎによる化粧材への傷付けなどの心配があり、力を抑えて行なうことが必要な作業。 (締付力を抑制します) ・M6より細い比較的折れやすいボルトの締付 ・成型品へのネジ締め ・石コウボード貼り作業…等

引掛フックの使いかた

⚠ 注意

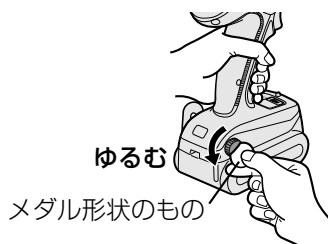
- 引掛フックは本体に止めネジでしっかり固定する。
- 引掛フック使用中は、体を激しく動かさない。
本体落下による事故のおそれがあります。



引掛フックは、
左右どちらでも
取り付け可能。

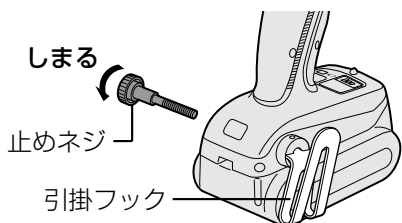
引掛フックの左右の付け替え

- ① メダル形状のものを使用して止めネジをはずす。



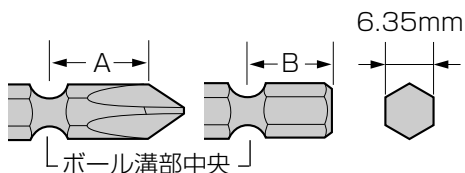
- ② 引掛フックを引き抜く

- ③ 引掛フックを反対側に取り付け、止めネジをメダル形状のもので最後までしっかりと締め付ける。



別売品の取り付けかた

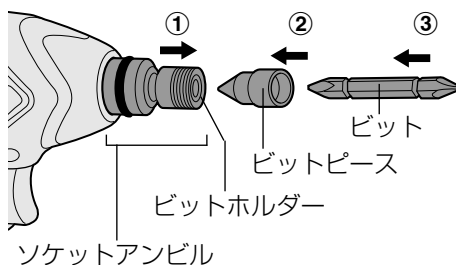
ビットの寸法と本製品への取り付けの可否



※ ボール溝部のないストレートのビットは使用できません。

AまたはBの長さ		使用の可否
13mm	○	使用可
11.5mm	×	使用不可
9mm	△	ビットピース(別売)が必要です。

ビットピースの取り付けかた



お手入れ・保管

お手入れのしかた

やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のもは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)

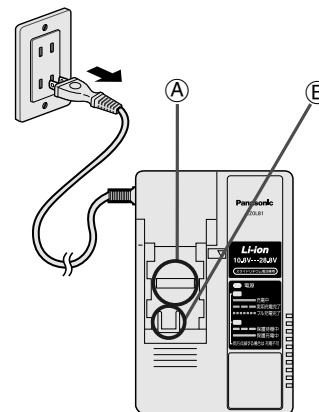


定期点検の実施

- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。

充電器の電池パック装着部のゴミを取り除く

- 電源プラグをコンセントから抜く。



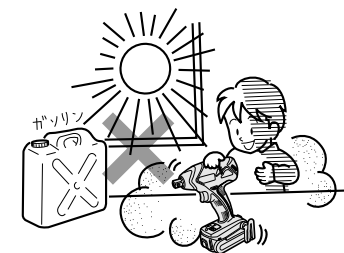
電池パック装着部のお手入れ方法

- カバーを押さえて①と②の部分にある端子を露出させる。
- ①: ブラシなどで端子に無理な力がかからないようにゴミを取り除く。
- ②: 布などでゴミを取り除く。

保管のしかた

以下の条件を避けて保管する

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



電池パックについて

⚠危険

- 当社充電工具専用の充電式電池パック以外を使わない。
改造した電池パック(分解して内蔵部品を交換した電池パックを含む)も使用しない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにバックカバーを必ず取り付ける。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、**充電せずに保管**してください。
- 使用時以外は、ホコリの付着や短絡防止のためバックカバーを取り付けてください。



- 端子部に異物が付着している場合は、取り除いてください。

電池パックの寿命

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは製品寿命です。
当社充電工具専用の電池パックをお買い求めください。当社指定以外の電池パックを使用された場合の事故・故障については、一切の責任を負いかねます。

ご注意

電池パックの中の蓄電池のみを交換したリサイクル修理品の電池パックは使用しないでください。事故や故障のおそれがあります。

リサイクルについて

この製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックは再利用しますので廃棄しないで買い求めの販売店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください。)



※EZ7541Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V
- 数量:4本

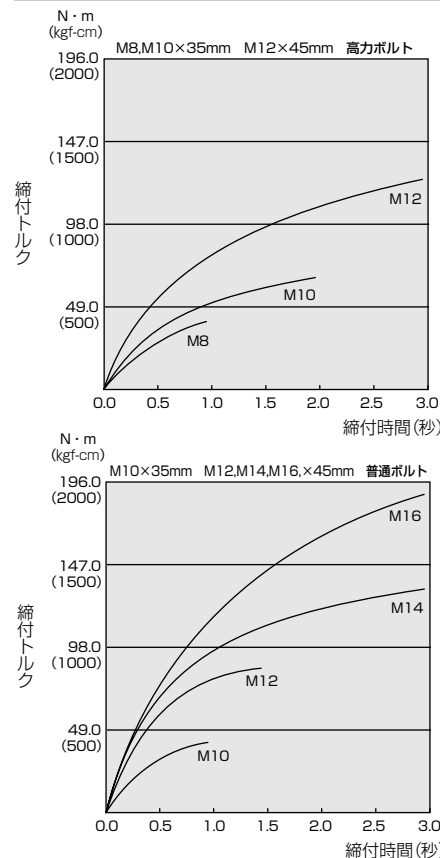
電池パックを長時間使用しないときは

保管の前に	充電せずに保管
再使用前に	フル充電

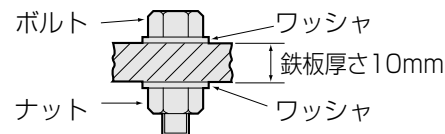
締付トルクについて

ボルトの適正締付力はボルトの材質やサイズ、締付物の材質によって異なりますので、ボルトに合った設定値で作業してください。下表は参考値です。
(締付条件により変化します)

ボルトの締め条件



締付条件



※ ボルトは下記を使用しています。
普通ボルト:強度区分 4.8
高力ボルト:強度区分 12.9

■強度区分の説明

- 4.8
- ボルトの降伏点(引張強さの80%)
341N/mm²(32Ff/mm²)
 - ボルトの引張強さ 392N/mm²(40Ff/mm²)

※ 締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。P18参照

締付トルクに影響する要因

1)締付時間

時間を長くすると締付トルクも増加します。ただし、長時間締めてもある値以上は増加しません。また、ボルトが折れることがありますのでご注意ください。

2)ボルトの径が異なる場合

径が変わると締付トルクも変わります。一般に大きなボルト径ほど高くなります。

3)締付状態により

- 同じボルトでもトルク係数(ボルトの仕上がり状態により決まる係数、ボルトメーカーで表示)、等級、長さによって締付トルクは変化します。
- 締付物(鉄骨など)の座面仕上り、締付物同士の状態によっても変化します。
- ボルトとナットが共回りすると大幅にトルクは低下します。

4)市販ビットの使用

市販のビットで全長の長いもの、材質強度の弱いものは減少する場合があります。

5)ソケットのガタ

- ソケットの六角部が摩耗してガタが大きくなるとトルクは低下します。
- ボルトに合ったサイズのソケットを使用しないとトルクは低下します。

6)スイッチ(スピコンスイッチ)

引き込みきらない状態(フルパワーでない状態)で使用するとトルクは低下します。

7)接続アダプターの影響

ユニバーサルジョイントやソケットアダプターを介して使用するとトルクは低下する場合があります。

能力

適応用途

普通ボルト	M6～M16	木ネジ	φ3.5～φ9.5
高力ボルト	M6～M12	テクスネジ	φ3.5～φ6

締付トルク

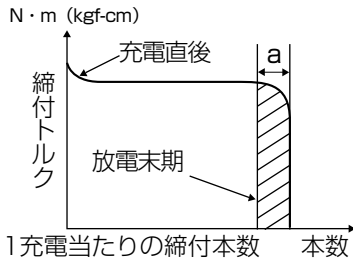
<□12.7ピンタイプソケット使用時>

最大締付トルク	185N・m(1888kgf-cm) M16・高力ボルト3秒締付時
---------	-----------------------------------

<ソケットアンビル使用時>

最大締付トルク	150N・m(1530kgf-cm) M14・高力ボルト3秒締付時
---------	-----------------------------------

締付トルクは電池パックの充電状態により変化します。右図は締付トルクと締付本数の関係を示した例です。
放電末期(図中a範囲)になると、打撃力は弱く、打撃数は少なくなり、急激に締付トルクが低下します。早めに電池パックの充電を行ってください。



1回のフル充電による使用能力

●EZ9L41使用時/周囲温度20℃

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。

また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。

※電池パックLEタイプ(EZ9L42)の使用能力は容量の違い等により、高容量LZタイプ(EZ9L41)比で約45%相当となります。

①ボルト締め(適正締付トルクまで締め付けた時の作業本数)

ボルトの種類	ボルトの寸法	材 料	締付本数
普通ボルト	M16×25mm	鉄板(厚み10mm)	約480本
	M14×25mm		約680本
高力ボルト	M12×25mm		約210本

②ネジ締め

	ネジ寸法	材 料	締付本数	
			強(打撃力)	中(打撃力)
万能ビス	φ4.2×75mm	米松	約360本	—
木ネジ	φ5.2×120mm		約80本	—
テクスネジ	φ4×13mm	冷間圧延鋼板(SPC厚み1.6mm)	約570本	約500本

仕様／ご愛用者登録について

本 体

モータ電圧	DC14.4V	大きさ(概略寸法)	全長 全高 *幅	*電池バック
質量(重量)	約1.50kg		167×222×φ60(mm)	最大幅75mm
打撃数	強(打撃力):約0～3000回/分	回転数	強(打撃力):約0～2300回転/分	
	中(打撃力):約0～2800回/分		中(打撃力):約0～1400回転/分	
	弱(打撃力):約0～2000回/分		弱(打撃力):約0～1000回転/分	

※電池パックLEタイプ(EZ9L42)使用時の本体出力は、高容量LZタイプ(EZ9L41)使用時より若干低くなる場合があります。

充電器(EZOL81)

電 源		AC100V 50/60Hz		消費電力		約198W		質量(重量)		約0.9kg	
充電可能な電池パック	電池パック の種類	材料	リチウムイオン電池								
		容量	3.3Ah				1.65Ah				
		タイプ	LZ				LE				
	電池電圧	28.8V	EZ9L81				－				
	充電時間	実用 フル	約27分				－				
			約50分				－				
	電池電圧	21.6V	EZ9L61				－				
	充電時間	実用 フル	約22分				－				
			約41分				－				
	電池電圧	14.4V	EZ9L41				EZ9L42				
充電時間	実用 フル	約19分				約25分					
		約38分				約30分					

- 充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。
- 表中のEZ9L42以外の電池パックは、充電器EZOL80でも充電できます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理! エンジョイポイントをためてプレゼントに応募!

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯 <http://mobile.club.panasonic.jp/>



※ご愛用者登録には、CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスはWEB 限定のサービスです。

ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の6桁の数字を入力してください。

432513

※上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。

※他の製品をご登録の場合、WEBサイトをご参照ください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状		考えられる原因	処 置	
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	▶ フル充電を検知するのに時間がかかるため。	▶	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	▶ 高周波で制御しているため。	▶	別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電する。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	▶ 充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	▶	ゴミを取り除く。
	充電中に保護待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	▶ 電池パックの温度が60℃以上になっている。 ▶ 電池パックの温度が-10℃以下になっている。	▶	周囲温度が0～40℃の場所で充電する。0～40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。電池パックの温度が充電に適した温度になると自動的に充電を開始します。
作 業 時	動作が途中で停止する。(高温お知らせランプが点滅する)	▶ 本体または電池パックが高温になり保護機能が働いている。	▶	作業を中断し、本体または、電池パックの温度が下がってから使用する。
	動かない。または動いてもすぐ止まる。(電池切れお知らせランプが点滅する)	▶ 電池パックを充電していない。	▶	充電をする。
	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	▶ 電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	▶	ゴミを取り除く。
		▶ LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。	▶	スイッチを引く。
		▶ 電池パック装着後、1回も作業していない。	▶	充電をする。
		▶ 電池パックを充電していない。	▶	新しい電池パックをお買い求めください。
	フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	▶ 温度が低い場所(0℃以下)で保管した電池パックを使用した。	▶	再度充電し、充電完了になってから使用する。
		▶ 打撃力切替が「弱」「中」になっている。	▶	打撃力切替を「強」にしてください。 P13参照
	操作パネルの表示が正しくない。	▶ 高圧線の近くなど、電磁波の影響を受けている。	▶	故障ではありません。ただし電子回路の誤動作により予期せぬ動作をする可能性がありますので使用しないでください。
	スイッチを切ると、停止音がする。	▶ ブレーキの動作音です。	▶	故障ではありません。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止
● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな？と思ったとき 修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症 状	考えられる原因
作業時	フル充電してもネジ・ボルト締めの本数が少ない。	▶ ネジの頭からビットがはずれやすい。 ▶ 電池パックの寿命。 ▶ 冷えた電池(0℃以下)を充電した。
	ネジ・ボルトが締まりきらない。	▶ 電池パックの寿命。 ▶ 電池の残量が少なくなった。 ▶ 購入したばかりである。
	通常動作はするが操作パネルの高温／電池切れ表示の両方が点滅する。	▶ 本体と電池パックの接点部にゴミが付着している。 ▶ 本体と電池パックの取り付けが不完全に取り付けられている。
その他	● 電源プラグをコンセントに差し込んだとき電源ランプが点灯しない。 ● 充電器に電池パックを差し込んだとき冷却ファンが送風を始めない。 ● 充電開始直後に「充電状態」ランプが点灯・点滅しない。 ● 「保護待機中」(オレンジ:遅い点滅)後、1時間以上しても「充電中」(グリーン:点灯)にかわらない。 ● 「充電中」(グリーン:点灯)後、1時間以上充電しても「フル充電完了」(グリーン:速い点滅)にならない。 ● 操作パネル上のすべてのランプ表示が点滅し、スイッチを引いても動かない。	

処 置
▶ 新しい先端工具と交換してください。 (P7参照 またはカタログをご覧ください) ▶ 新しい電池パックを購入する。 P7参照 ▶ 電池パックを10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで再度充電してください。 ▶ 新しい電池パックを購入する。 ▶ 充電する。 ▶ 充電を行なってください。 P8参照 ▶ 本体と電池パックの接点部のゴミを取り除く。 ▶ 本体と電池パックを確実に取り付ける。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

● 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検	長年ご使用の充電インパクトレンチの点検を	
	こんな症状はありませんか？	お願い
	・ 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。 ・ 充電器のコードが損傷している。 ・ 動作中に異常な音がする。	故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よく読みのおと、保管してください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間・充電器6か月間
(ただしビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■ 補修用性能部品の保有期間 [5年]

当社は、この充電インパクトレンチの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20~23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池パックをはずして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電インパクトレンチ	お買い上げ日	年 月 日
品番	EZ7541(LZ2S・X)	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

● 修理に関するご相談は………

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

修理ご相談センター

ナビダイヤル  ハイ 365日
(全国共通番号) **0570-081-365**
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/光電話等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
パナソニック電工テクノサービス(株)

札幌 ☎011-261-6401 ☎ 名古屋 ☎052-551-7900 ☎

東京 ☎03-5392-7190 ☎ 福岡 ☎092-622-0531 ☎

パナソニック お客様ご相談センター 365日
受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合…**06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0911

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

パナソニック電工株式会社およびパナソニック電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問合せ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック電工株式会社

パナソニック電工パワーツール株式会社

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010

パナソニックホームページ <http://panasonic.jp/>